

宮城県議会議員

# 杉原たかし

発行者：杉原崇

事務所：宮城県宮城郡松島町磯崎字磯崎100-29

連絡先：090-1498-5673

メール：sugihara.miyagi@gmail.com

HP：https://be-blue.jp/



## ご挨拶

私は松島町議会議員として5年7か月務めさせていただいておりましたが、昨年10月22日に行われました宮城県議会議員一般選挙の宮城選挙区において、多くの皆様からご支援をいただき、初当選をさせていただきました。

現在、自由民主党・県民会議に所属させていただき、様々な勉強会等に参加しながら議員としての資質向上に努め、多種多様な意見交換会に出席しながら、宮城・松島・利府の課題解決のため、活動しております。

いつまでも感謝の想いを忘れず、住民の皆様の負託にこたえられるよう、議会議員としての職責を全うすべく、宮城県、松島町、利府町の発展のため、一生懸命頑張る所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 宮城県議会

- 自由民主党・県民会議(会派)
- 農林水産委員会(常任委員会)
- 大震災復興調査特別委員会(調査特別委員会)
- 宮城県議会・山形県議会交流議員連盟(幹事)

### 議員連盟役員

- 観光・情報議員連盟
- 商工議員連盟
- 水産漁港議員連盟
- 農業議員連盟
- 林業議員連盟
- 交通運輸議員連盟
- 芸術文化議員連盟
- 防衛議員連盟
- 消防協力議員連盟
- 宮城県議会グリーンツーリズム研究会

## 第391回県議会(令和6年2月定例会)において、初めての一般質問を行いました



全質問につきましてはインターネット中継をご覧ください。



Facebook



Instagram



X



TikTok

杉原たかしの情報を発信中!

### 1 松島町交通社会実験を踏まえた観光の広域連携について

◎ 2度にわたる社会実験の効果や課題と、次年度以降の実施についての考えは。

◎ 安全で円滑な交通確保に課題があることを確認したが、日本三景松島に魅力を発信する機会として効果があった。松島町など今後の対応について検討していく。

◎ 松島と利府の観光の広域連携という観点から、国道45号線の双観山入り口から馬の背入り口に歩道やサイクリングロードの設置の考えは。

◎ 整備には大規模な事業が想定されるが、歩道未整備区間の早期事業化について、松島町や利府町と連携しながら、国に働き掛けていく。

◎ 業務の効率化の対応策として、顧客予約システムの導入はもちろん、宿泊・体験・交通等の予約・決済を可能とするサイトの構築や、顧客情報を一元管理するシステムなど観光DXの推進の考えは。

◎ 地域活性化や観光消費拡大のための施策に取り組み、観光DXによる持続可能な観光地づくりを進めていく。

### 2 温暖化における漁業対策について

◎ 養殖水産物に対する当面の温暖化対策や支援策は。

◎ 松島湾での調査を拡充して実施するとともに、各海域の状況に合わせた生産技術の確立、普及に向けて、漁業者と一体となって取り組んでいく。

◎ 脱炭素に向けて、藻場の造成が必要だが、クレジット化を含めた更なるブルーカーボンの推進を。

◎ ワカメ以外の海藻養殖のクレジット化も視野に入れながら、二酸化炭素吸収源として期待されるブルーカーボンの取組を積極的に推進していく。

◎ 松島湾内における大規模な浚渫などリフレッシュ事業を改めて行うべきと考えるが、今後の対応と方針は。

◎ 来年度も内容を拡充しながら調査を継続し、松島湾の漁場環境の把握に努めるとともに、調査の結果や地元漁業者などの意見も踏まえ、必要な対策を検討する。

### 3 総合型地域スポーツクラブの設置推進について

◎ 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において過去最低を記録した前年度を上回ったが、今後の体力向上への取組みは。

◎ センター事業の充実・強化を図り、学校生活だけではなく、家庭や地域における運動時間の確保や児童生徒が自ら運動に親しむ環境づくりを推進し、更なる体力・運動能力の向上を目指す。

◎ 体制整備や指導者確保など、各自治体の取り組み状況が違っているのが現状であるが、部活動の地域移行への進捗状況は。

◎ 来年度は14市町で段階的に移行を開始する予定だが、引き続き、すべての市町村が円滑に地域移行が進められるよう支援していく。

◎ 家庭の経済状況に関係なく希望する全ての生徒が参加できる環境を作るため、また子育て世代への支援策としても、保護者の負担増への軽減を図るべきと考えるが。

◎ 全国知事会や都道府県主管課長協議会と連携し、国に必要な財政措置を講じるよう求めており、引き続き、保護者の負担が軽減されるよう、国に対し要望していく。

◎ 平日の部活動の地域移行も見据えた推進策としてはもちろん、子どもの体力向上や高齢者の健康寿命の延伸に繋がり、地域住民の交流を図れる、総合型地域スポーツクラブの全市町村への設置を更に推進すべきと考えるが。

◎ 現在、27市町で57のクラブが活動しており、スポーツや文化活動を通じた健康増進や地域づくりが図れるよう、未設置の市町村に設立を働きかけていく。

### 4 小規模事業者の持続的発展について

◎ 宮城県中小企業・小規模事業者振興基本計画の第3期における各施策の評価と今後の課題、第4期に向けた取り組みについての考えは。

◎ 基本計画に掲げる10の施策について、おおむね効果的に活用いただいているものと判断している。第4期に向け、本県産業活力の源泉である中小企業・小規模事業者の振興に向けて、意見を丁寧に伺いながら、検討を進めていく。

◎ 地域の特徴を熟知し、地域に根差した建設業者がいてこそ、早期に災害にも対応できるが、担い手の確保・育成は喫緊の課題であり、建設業における若年者の雇用創出に関する考えは。

◎ 頻発化・激甚化する自然災害や加速化する社会資本の老朽化への対応などきわめて重要な課題である。建設業への理解と関心を深めていただく必要があり、今後も関係団体などと連携しながら、若年層の雇用創出にしっかりと取り組んでいく。

# 令和6年度 当初予算 (1兆238億円)

「新・宮城の将来ビジョン (2021~2030)」に掲げる「宮城の将来像 (地域の社会経済の現状や見通しを踏まえた目指すべき姿)」の実現に向けた富県躍進につながる様々な取組を予算化

## 重点項目 - 主な取組 -

### (1) 人口減少対策

#### ①自然増に向けた対策 (約4.7億円)

- ・不妊治療医療助成事業費 (1.5億円)  
先進医療として実施される不妊治療費用の助成
- ・若い世代への少子化対策強化費 (5042万円)  
AIマッチングシステムによる結婚希望者への支援等
- ・産後ケアサービス受皿確保支援費 (5400万円)  
市町村が行う産後ケア事業受皿確保に向けた支援

#### ②社会増に向けた対策 (約38.3億円)

- ・企業立地促進奨励金 (32億円)  
県内に工場棟を新增設した企業への奨励金等
- ・ものづくり企業奨学金返還支援費 (300万円)  
県内ものづくり企業が行う奨学金返還支援への助成
- ・外国人材現地ジョブフェア開催費 (5500万円)  
インドネシアでの県内企業とのマッチングイベントの実施

### (3) 半導体関連産業の振興

#### ①みやぎシリコンバレー形成支援事業 (約3.2億円)

- ・企業誘致活動強化費 (3500万円)  
半導体産業等の振興及び企業誘致活動強化
- ・海外半導体人材生活支援費 (1430万円)  
半導体工場の立地に伴い、台湾から来日される従業員・家族に対する生活環境等の紹介等
- ・現地人材サポート体制構築費 (1000万円)  
台湾拠点 (人材サポートセンター) の体制強化

### (2) DXによる変革みやぎ

#### ①県民サービスDX (約2.1億円)

- ・DXみやぎ推進費 (4600万円)  
様々な分野でマイナンバーカードを活用したアプリの提供
- ・デジタル身分証アプリを活用した地域周遊促進費 (1000万円)  
地域内の周遊促進を目的として、アプリを活用したスタンプラリーを実施
- ・電子収納促進費 (7753万円)  
窓口でのキャッシュレス対応端末での決済、オンライン決済、証紙の見直し

#### ②行政DX (約1.4億円)

- ・AI・RPA推進費 (1400万円)  
AI-OCRやRPAを活用した業務のデータ化・自動化による業務効率化
- ・市町村DX推進支援費 (1000万円)  
情報システムの標準化・共通化への支援など

#### ③産業DX (約3.4億円)

- ・デジタル人材採用・育成支援費 (3825万円)  
県内IT産業の認知度向上のために行われる取組に対する支援
- ・中小企業等デジタル化支援費 (2.3億円)  
デジタル技術を活用した生産性向上等に取り組む中小企業等に対する支援
- ・デジタル田園普及推進費  
RTK基地局の利用拡大やアグリテック活用人材の育成



## 議員活動の一部をご紹介します

宮城県内の課題解決に向けた視察や意見交換、議員と資質向上を目指した勉強会、各式典への出席など議員活動に励んでおります



現地視察・表敬訪問 (女川町長)



ヒアリング (仙台市)



会派勉強会



意見交換会 (各種団体)



現場視察 (宮城県総合教育センター)



出初式 (利府町)



成人式 (松島町)



式典出席 (仙台市)



北海道・東北6県議会議員研究交流大会



## ■ 県政に対するご意見、ご提言などお聞かせください!

F A X : 022-353-3147

メール : sugihara.miyagi@gmail.com までお願いいたします



お名前:

ご住所:

電話番号:

内容:

.....  
.....  
.....  
.....  
.....